

2008年6月23日

2008年マーサーMPA (Japan) アワードを受賞 ～ゴールドマン・サックス日本株式ジャッジメンタルアクティブ～



ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(代表取締役社長:土岐大介)の提供する運用戦略の一つである「ゴールドマン・サックス日本株式ジャッジメンタルアクティブ」が、優れた運用パフォーマンスにより、マーサー ジャパン株式会社が選定する「2008年マーサーMPA (Japan) アワード」を受賞いたしました。

<受賞部門>

・国内株式コア部門(2008年3月までの3年間を対象)

<受賞対象>

ゴールドマン・サックス日本株式ジャッジメンタルアクティブ

<評価基準>

2008年3月までの3年間の月次のリターンにより主要なインデックスに対するインフォメーション・レシオと通算リターンの組み合わせで、当ファンドはマーサーが国内株式コア・スタイルとして位置づけ、アワードの資格を持つ同一カテゴリーのファンドの中で上位3社に入る結果を達成いたしました。

マーサーMPA(JAPAN) アワードとは

MPA(Japan)アワードとはマーサーの年金運用パフォーマンス・ユニバースを含むデータベースを組み込んだ分析ツールであるMPA(マネジャー・パフォーマンス・アナリティクス)に登録されている運用パフォーマンスから優れた結果を達成した運用会社を表彰するものです。<http://www.mercer.co.jp/>

マーサーMPAアワードは、定量結果を表彰するものであり、マーサーが年金運用コンサルティングにおいて行う定性評価や推薦とは何の関係もないものです。また、マーサーは、数字の正確性や結果について何の保証をするものではありません。過去の実績は将来のリターンを保証するものではありません。

■お客様の費用について

当戦略に投資される形態により、手数料、報酬、その他の費用が異なるため、手数料等を表示することはできません。詳細につきましてはお問い合わせ下さい。

■戦略のリスクについて

当戦略は、主に国内株式を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入れ株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、投資価値の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。